

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和6年10月17日

団体名 音楽PEACEあやべ

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	震災のチャリティーコンサート実績のあるアンサンブルを招き、音楽イベントを開催することを通じて綾部の人の心を平和にすること。音楽の力で、綾部から平和な活動を広げていくこと。チャリティーコンサートを開催し、その寄付金を被災地の復興に役立てること。
事業の名称	能登半島地震被災地支援チャリティーコンサート
事業費 （市補助金）	311,230円 (155,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	・演奏講師（イニスフリーアンサンブル7名）への謝礼、交通費、宿泊費。 ・コンサート当日やりハーサルの会場費 ・能登の現状を伝える展示印刷代 ・チラシ・ポスター制作費
事業実施期日	令和6年9月22日（日）
事業実施場所	綾部市里山交流研修センター 森もりホール
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	昨年6月には綾部工業団地交流プラザでトルコ・シリア震災被災地支援チャリティーコンサートを開催した。その時に招いたクラシック管弦楽団アンサンブル「イニスフリー・アンサンブル」を今年も綾部に招き、能登半島震災支援のチャリティーコンサートを開催した。 コンサート前半は心が癒される本格的な演奏会を実施し、コンサート後半には、綾部および綾部近郊の音楽グループが演奏で能登を励ます試みを行った。 参加者：51名 主催者・演奏者：8名
補助金の効果(成果) （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	イニスフリー・アンサンブルの本格的な演奏会にくわえ、綾部近郊の音楽グループの演奏も行われ、最後はイニスフリー・アンサンブルと各グループの合奏と参加者の合唱により、みんなで音楽を作り上げた。このような参加型チャリティーコンサートを実施することで、綾部市民が音楽によって交流する機会を創り出した。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支計算書

令和6年10月17日
団体名 音楽PEACEあやべ
(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	155,000	155,000	
	参加費	103,000	103,000	51人×2千円 1人×1千円
	ボランティアバンク	15,000	15,000	
	自己資金	38,230	38,230	
	合 計	311,230	311,230	
支出の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	演奏講師謝礼	200,000	200,000	3万円×6人 2万円×1人
	講師交通費	54,680	54,680	7人分
	講師宿泊費	23,100	23,100	前泊3,850円×6人
	会場費	18,750	18,750	前日練習分と当日分
	文房具費	0	0	
	チラシ・ポスター費	14,700	14,700	A4カラーコピー 30円×30枚 被災地現状展示用 事前チラシA4カラーコピー30円×300枚 当日チラシA4両面 カラー60円×80枚
	書籍費	0	0	
	講師お茶代	0	0	
	郵送費	0	0	
	合 計	311,230	311,230	
差 引		0	0	